

PRESS RELEASE

2011年7月26日  
在日フランス大使館 対仏投資庁 日本事務所  
<http://www.invest-in-france.org/jp>

**トヨタ紡織、フランスで初受注したシートの生産を開始**

トヨタ紡織株式会社(本社:愛知県刈谷市、取締役社長:豊田周平)は、TOYOTA MOTOR MANUFACTURING FRANCE S.A.S.で、7月より生産されているヤリス(日本名:ヴィッツ)のシートを初受注し、7月より生産を開始した。生産を開始したのは、欧州連合地域ではトヨタ紡織として初めてのシート生産拠点で、北フランス(ノール・パド・カレ地域圏)の仏子会社、TOYOTA BOSHOKU SOMAIN S.A.S.(トヨタ紡織ソマン)である。

トヨタ紡織ソマンは、新型ヤリスのシートの受注にともないフランスのシートメーカー、フォレシア社のシート工場を取得し、2008年に設立された。2010年1月よりフォレシア社から委託を受け、ヤリスのシートを生産する一方で、次期ヤリスのシートについても計画的に生産準備を行い、このほどの生産開始に至った。この事業拡張プロジェクトにより、今後3年以内に約50名の雇用が創出される見込みである。

トヨタ紡織ソマンでは、シートに加え、天井、エアクリーナーやキャビンエアフィルター※1の生産も行う。このキャビンエアフィルターは、濾材生産からアッセンブリーまで一貫生産をするもので、トヨタ紡織にとって日本以外での一貫生産は今回初めてとなる。

同社は、今後も地域に適した生産基盤を着実に構築し、欧州地域でのビジネス拡大を目指していく。

対仏投資庁長官 ダヴィッド・アピアは次のように述べている「同企業のプロジェクト実現により、自動車産業の生産拠点としてのフランスの魅力が確認されました。特に日本の自動車メーカーにとって、そのフランス進出の歴史は古く、専門知識を生かすことに長けています。また欧州で事業を拡張するにあたりフランスは優れた戦略的立地であることも広く認知されています。」

※1:カーエアコンが外部から取り込む空気中の微粒子を浄化するフィルター部品。詳細は2009年10月5日の同社リリースをご参照のこと  
<http://www.toyota-boshoku.co.jp/ps/qn/quest/news/showbody.cgi?CCODE=3&NCODE=39>

**<トヨタ紡織ソマン社の概要>**

- |        |   |
|--------|---|
| 1)会社名  | TOYOTA BOSHOKU SOMAIN S.A.S. (日本語表記:トヨタ紡織ソマン) |
| 2)所在地  | フランス ノールパド・カレ地域圏 ソマン市                         |
| 3)代表者  | Jean-Luc Hennebicq 氏(社長)                      |
| 4)設立年月 | 2008年10月                                      |
| 5)資本金  | 3,020万ユーロ                                     |
| 6)株主構成 | トヨタ紡織ヨーロッパ(トヨタ紡織の欧州地域統括会社)100%                |
| 7)従業員数 | 360名(2011年6月末現在)                              |

**トヨタ紡織株式会社 ご連絡先**

広報部(ご担当:根賀様、永田様)TEL:0566-26-0301  
ホームページ <http://www.toyota-boshoku.co.jp>

**対仏投資庁 (略称 AFII)**

フランスへの国際投資誘致、進出企業向け支援を担当する国の機関。フランス国内および北米、欧州、アジア各国におかれた在外事務所を結ぶネットワークで機能している。フランス国内各地方の経済開発機関との緊密な連携により、最良のビジネス機会とそれぞれのニーズに応じたサービスの提供を行う。<http://www.investinfrance.org/jp/>

在日フランス大使館 対仏投資庁 広報担当 ジェレミ・エルヴェ、松木麻子 TEL:03-5798-6144 / 6149 (直通)